

インターンシップ体験記 —自分の適正・企業のニーズを知る—

姫路市国際課(8/24)9/4)

外国語学部英語学科3年



右から2番目

水尾 仁美
慣れないこととの連続で疲れを感じることがありましたが、仕事の厳しさや楽しさ、信頼関係を結ぶことの大切さ、必要とされる能力を身に付け、それを駆使して仕事をこなすことの大変さなど、社会人としての在り方を教えて頂きました。在日外国人に対する日本語ボランティアに携わる方々の姿には頭が下がりました。毎日違う仕事をこなすという体験は、社会人になつたみたいで新鮮で充実感いっぱいでした。自分の持っている世界観がとも広げられたように思いました。この実習をやったことには、私にとってかけがえのない財産となり、残りの学生生活においても新たなステップアップに

姫路市消防局(8/15)8/26)

法学部法律学科3年

柳田 諭志



右端

今までは消防の仕事といえは、火災を消したり傷病者を病院へ運んだりということしか思っていなかった。しかし、火災原因を調べ、火災が起らないように対策する予防課や災害が起きたときに被害を最小限にする防災課などがあることを知り、また、予備課や防災課の方々が、自分たち

姫路信用金庫(9/5)9/9)

外国語学部英語学科3年

横崎 護



実習を通して、社会人と学生の違いが少し分かった。また、金融業には知って

の仕事は現場で活躍する消防士みたいには目立たないが、一生懸命仕事をしていると云われたことが一番印象に残っています。自分の仕事に誇りを持ち、市民が安全な生活を送れるよう努力されていることを実感しました。2週間という短い期間でしたが、得る物が多くとても勉強になりました。色々な方から話を聞いたり、訓練に参加させて頂いている間に、本当に人を守りたいという気持ちが伝わってきました。日々努力を惜しまない姿を見てとてもやり甲斐がある仕事だと思いつつ、今以上に消防士になりたいという気持ちになりました。

おかげがあればならないことが沢山あり、自分がまだまだ勉強不足だということも分かりました。各部の話や聞かせて頂いたり、外訪活動に同行させて頂き、地域社会に貢献し共生する、という姫路信用金庫さんの使命を果たしておられる姿を、実際に身をもって実感し、より一層金融業に興味を持つことが出来ました。また、支店での研修では、相手に伝わるような挨拶の仕方をすべきたということ

も学びました。この実習で学んだことを忘れずに、学生生活、就職活動に精進したいと思えます。必ず希望の就職先に就けるとは限りませんが、仕事は生きていく上で必要なことであり、この道で自分も生きていくんだと飛び込んでいくことも大事なことで聞かせて頂き、このことを忘れずにこれから、学生生活に生かしていきたいです。

インターンシップ実習受入企業一覧

- ※()は受入人数
- アシックス物流(株)(1)
- ゴダイ(株)(1)
- (株)山陽交通社(2)
- 山陽特殊製鋼(株)(1)
- 白鷺ニット工業(株)(1)
- (株)清交倶楽部(1)
- (有)パーソナルマネジメント29(1)
- 姫路市役所
 - 国際課(2)
 - 総合スポーツ会館(1)
 - 都市計画課・美化業務課(1)
 - 安全安心推進課(1)
 - 消防局(1)
 - 市民課(1)
- 姫路信用金庫(1)
- マックスバリュ西日本(株)(2)
- むつみ(株)(2)
- ワシントンホテル(株)
- 姫路ワシントンホテルプラザ(1)

3年次生必須 就職個人面談 実施中!

年々早期化傾向にある企業の採用活動に鑑み、今年度から就職希望の3年次生の皆さん全員を対象とした就職個人面談を実施しています。昨年11月から実施していますが、その時点での皆さんの個々の現状及び就職に対する考えを聞きながら、個々の進路にあったアドバイスをするのと同時に、早期の就職活動の開始を促しています。就職希望で、まだ面談を受けていない学生の皆さんは、必ず受けるようにしてください。

盛況! 就職バスツアー

昨年12月1日(木)に、3年次生の就職希望者を対象とし、合同企業説明会(毎日就職EXPO STAR T 12月)への無料見学会(バスツアー)を実施しました。120名の学生が、バス3台に分乗し、優良企業等227社がブースを構える大阪ドームへ「いざ、出陣」しました。説明会へは、「初陣」の学生が大半で、23000名の学生達が参加するブースを目の当たりにし、衝撃的な刺激を受けたようです。既に、企業へのエントリーが始まっており、気を引き締めて、果敢に就職活動に挑んでくれるものと期待しています。

法学部・家セミ

6大学国際法合同セミナーに参加

平成17年11月4日(金)6日(日)、私たちが家セミは国際法合同セミナーに参加しました。この国際法合同セミナーとは愛知大学、大阪外国語大学、大阪学院大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学と本学の6大学国際法セミが毎年1回集まって、各大学ごとにテーマを決めてレポートを作成し発表する場です。このセミナーは毎年担当する大学の学生が場所の設営やスケジュールなど、全てのセミティンクを行います。今年度は大阪学院大学が担当校で、大阪学院大学の宿泊施設である千里山セミナーハウスに各大学の学生が集まり行われました。

私たちのテーマは「在日外国人の政治参加」で、主に外国人の社会保障



来年度は私たちが姫路獨協大学が担当校です。担当校として頑張つて成功させたいと思っています。法学部法律学科3年 原 宏邦・丸岡 聖吾

法科大学院

—兵庫県弁護士会から来学—

平成17年12月16日(金)午後兵庫県弁護士会法科大学院委員会(乗鞍良彦委員長)から岡田清人副会長ら3名の弁護士が授業参観のため本学を訪問されました。法科大学院は法曹を養成する専門職大学院として設置されており、弁護士会に対してはエクスターンシップの受け入れなど教育活動にも協力をお願いしています。弁護士会としても実務法曹を束ねる立場から強い関心をもっておられます。

今回の科目は、2年次生が対象の「商法演習」で、テーマは、会社の機関による役員統制に関するもので、委員会設置会社における取締役等の報酬額の決定プロセスと法律の規定が取り上げられており、想定事例を素材にして討論、質疑応答がありました。教授の繰り出す質問に的確に回答する様子は、将来の法廷弁論もかくあらんとおぼやかしなものでありました。授業終了後、意見交換も行われ「法学の勉強のためのアドバイスが頂きたい」との院生の声に「ひとつのひとつの事項を納得できるま

キャリア開発センター

からのお知らせ

就職活動中の4年次生のみなさんへ

就職内定に必要なのは、ズバリ、「熱意と粘り」です。最後まであきらめずに頑張ってください。内定が決まりましたら、必ずキャリア開発センターへ報告してください。

3年次生のみなさんへ

就職希望学生対象 個人面談

実施期間: 11月1日より実施中
(土・日曜日・祝祭日・冬期休業日を除く)
時間: 9:30 ~ 16:50までの間で
1人約30分間

面談場所: キャリア開発センター
*必ず事前にキャリア開発センターで予約をしてください。

短期集中就職活動支援セミナー

実施期間: 2月7日(火)・8日(水)
時間: 10:00 ~ 18:00
実施場所: 20 8B教室
募集人数: 30名
参加費: 無料

対象: 就職活動に出遅れている、就職活動を今から始める学生
*必ず事前にキャリア開発センターで予約をしてください。なお30名になり次第締め切りますので早く申し込んでください。

学内企業セミナー(学内で企業との面談・説明会)

本学と結びつきの強い多くの企業の人事担当者と直接接見できる絶好のチャンス!是非、参加して早期の内定確保につなげよう!就職活動の実践行動第一歩と考え積極的に参加し、企業と接触してください。
このセミナーに参加しないと、企業の採用活動に乗り遅れます。

開催日: 2月14日(火)・15日(水)・16日(木)・17日(金)・3月14日(火)・15日(水)

時間: 10:30 ~ 16:30
場所: 講義棟2・3階 小講義室他

内容: 様々な業種の企業が参加するので、自分にあった企業を見つけることができます。
学内で短時間に多くの企業と効率的に接触できます。
昨年度132社参加。

履歴書用証明写真撮影会(12月~3月)

就職活動に必要な履歴書用の写真が、個人で写真スタジオに行き撮影する場合に比べて低価格で撮影できますので、この機会に撮影しておいてください。

撮影日: 2月15日(水)・16日(木)・17日(金)・3月15日(水)
時間: 10:30 ~ 16:00

*キャリア開発センターで予約受付中。

その他

就職手帳2006を配布しています。まだ受け取っていない学生はキャリア開発センターで受け取ってください。
就職希望の学生で、就職相談カード・就職登録届をまだキャリア開発センターへ提出していない学生は大至急提出してください。就職の情報を受けられない場合があります。

留学生交歓会



平成17年12月7日(水)午後4時30分から学生会館において「外国人留学生交歓会」が開催されました。この会は日頃留学生がお世話になってい



外国人留学生交歓会

学生会役員決定

第19期学生会役員長をはじめ、体育会、文化会の各委員長および応援団長が決定しました。任期は平成17年12月1日から平成18年11月30日までです。



学生会委員長 中原 亜矢(法・2)

伝統を守りつつ、学生会本部の色を創り、大学を盛り上げていきたいです。



文化会委員長 高島 優美(経・2)

各文化団体を、より活気づけられるよう文化会全員で頑張っていきます。



体育会委員長 石野 智邦(法・2)

全員が満足できるように体育会を作っていくかと思っています。



応援団団長 中務 安昭(法・3)

未熟者の集まりですが一杯応援します。

姫路獨協大学学長杯争奪 高等学校剣道大会

今回で14回目を迎えた学長杯争奪剣道大会が平成17年12月11日(日)に創立15周年記念館・体育館で行われました。寒い中でしたが、県内・県外から男女各16校約250名の高校生剣士の参加により、盛大にすばらしい試合が展開されました。男女共に岡山県の西大寺高校が優勝しました。男子は先鋒から流れをつくり、前年度優勝校である育英高校にストレート勝ち、女子は代表決定戦という接戦の末、勝利しました。競技役員、本大会実行委員の運営によって、昨年以上の盛り上がりを見せる大会となりました。来年も今年以上の大会を開催したいと思えます。



	男子の部	女子の部
優勝	西大寺高等学校(岡山)	西大寺高等学校(岡山)
準優勝	育英高等学校(兵庫)	須磨学園高等学校(兵庫)
3位	高砂南高等学校(兵庫)	高砂南高等学校(兵庫)
3位	滝川第二高等学校(兵庫)	相生産業高等学校(兵庫)

シリーズ クラブ探索

放送局

今回は、放送局の部室を訪ねました。放送局は、多種多様な音楽を扱い、レコーディング、PA、音楽の編集、CM・ラジオ番組の制作など、音楽に関する様々な活動を行っています。放送局が作るラジオ番組は、毎週火・水・金曜の昼12時~12時30分まで、水曜は昼2時~2時30分までの2回放送を、食堂1・2階または学内なら携帯ラジオ77MHzで聞けます。また、毎月第3土曜夕方6時から、FMゲンキで放送局が作った番組が流れています。



放送局の大きな行事として、獨楽祭と志湧祭(学園祭)があります。毎年、獨楽祭では部員全員で全体の司会を、志湧祭ではラジオ放送をしています。昨年は、『2日間昼夜問わずの36時間ラジオ放送(1日目朝9時~2日目夜9時)』をしました。今年の志湧祭では「昨年のリベンジをしたい」と部長の保都勝也さん。保都さんを中心に丸となって番組作りに励んでいる放送局は、とても楽しい雰囲気になっていました。最後に、放送局の皆さんから一言。「将来、DJ・アナウンサーを目指している方、音楽が大好きな方、ぜひ私たちと一緒に活動しませんか?」明るく歓迎してくださった放送局の皆さん、有難うございました。 学生編集スタッフ 村崎 愛(日・3)

WEB <http://3w.to/dowave> メール dowave@csc.ne.jp
(曲のリクエスト、メッセージ、番組の感想募集中)

第12回 文化講演会開催 大川豊氏

平成17年11月16日(水)に毎年恒例の学生会文化講演会を学生会館3階ホールにて開催しました。



今年度は明治大学卒業後、自ら代表取締役となり大川興業株式会社を設立し、現在政治・経済などを含め幅広いネタで若者向けの雑誌・ライブを中心に笑いを展開しておられる大川豊氏をお招きしました。学生が興味を持ってくれるか、また来場してもらえるか本当に不安でした。今年度は昨年の反省をもとに広報活動・呼び込みにも力を入れました。その甲斐あつたか、当日はゼミ授業の一環で来られたり、ホームページを見ての学外からの来場者など、のべ50人ほど講演を聞きに来ていただきました。講演内容は、大川氏が海外に行かれたときの出来事や事務所の後輩であるタレントの江頭2:50さんの話、また大学生への講演ということで若者向けのネタなど、私自身もとても楽しめました。アンケート結果でもみんな楽しかったという意見が多く、大盛況に終わったと思います。

来年度も新たな文化人をお招きして講演会を開催したいと思いますので、ぜひご来場ください。
前学生会企画広報長 中原 亜矢(法・2)

活動状況報告

ウエイトリフティング部
第53回関西学生
ウエイトリフティング選手権大会
【団体】6位

フットサル愛好会
第23回SALU姫路カップ 優勝

【個人】
56kg級 2位 銅山 善行(経・2)
69kg級 6位 梅本 武司(経・3)
105kg級 4位 村上 勝彦(法・1)

MESSAGE BOARD

教務課より

卒業判定結果発表について(4年次生)
卒業判定結果発表は、2月27日(月)に行います。本部棟2階学生ホールに掲示をし、現住所に郵送でお知らせします。なるべく大学で掲示を確認するようにしてください。成績の問い合わせについては2月27日(月)、28日(火)の17時までとなります。なお、電話での問い合わせは一切応じませんので注意してください。
現住所に変更がある学生は、遅くとも1月末までに、教務二課第一係窓口で住所変更の手続きをしておいてください。
再試験について(4年次生)
再試験とは、卒業年次の定期試験の結果不合格となった科目があり、卒業所要単位数が不足する場合に、その不足単位数が12単位以内であり、かつ、その不足単位数を修得すれば卒業できる見込みのある学生に対して、卒業年次に履修登録し不合格になった科目について再度実施する試験を行います。ただし、当該科目の担当教員が再試験の有資格者と認められた者に限ります。(定期試験を欠席した場合、再試験の対象にはなりません。)
(ア)再試験を願い出る学生は、「再試験受験願」に必要事項を記入し、2月27日(月)28日(火)17時までに教務課窓口へ提出すること。受験を許可された学生には、所定の受験料(一科目につき5000円)と引換えに「受験許可書」を交付します。
(イ)再試験の時間は60分とし、時間割は掲示で発表します。
(ウ)受験に際しては、学生証と「受験許可書」を持参すること。
(エ)再試験を欠席した場合、追試験は行いません。
(オ)科目等履修生の再試験は行いません。

成績通知書送付について(1~3年次生)

平成17年度の成績通知書は、3月中旬に送付予定です。成績の問い合わせについては3月25日(土)12時30分までとなります。なお、電話での問い合わせは一切応じませんので注意してください。

教務二課より

平成18年度奨学金出願説明会日程
平成18年度の各種奨学金出願説明会を、下記のとおり開催します。出願者は必ず出席してください(外国人留学生は除く)。現在、日本学生支援機構及びその他の卒業年次まで支給される奨学金を受給中の学生は、説明会に出席する必要はありません。ただし、受給中の奨学金と併用して、新たに第二種奨学金(きぼう21プラン奨学金)を受給希望する学生は、出席してください。なお、この説明会に欠席、遅刻した学生には、原則として奨学金出願書類を配布しません。(ただし、公欠的な理由を除く)
開催日...2月7日(火)
集合時間...10:30新4年次生・大学院(修士)新2年次生
大学院(法務)新3年次生
15:45新2・3年次生・大学院(法務)新2年次生
場所...222D教室

図書館より

「さぎそう No.30」(附属図書館報)発行
新しい図書館システムの案内、先生の随筆等が載っています。ぜひ読んでください。

健康管理室より


平成18年度定期健康診断のお知らせ
学部新2~4年次生及び大学院生の健康診断は、以下の日程で行います。
2月7日(火)・8日(水)...新4年次生
大学院(修士)新2年次生
大学院(法務・既修者)新2年次生
大学院(法務・未修者)新3年次生
2月9日(木).....新3年次生
2月13日(月).....新2年次生
大学院(法務・未修者)新2年次生
詳細については、後日、教務二課第一係掲示板及び健康管理室に掲示します。(特に、新4年次生・大学院(修士)新2年次生・大学院(法務・既修者)新2年次生・大学院(法務・未修者)新3年次生で、健康診断を受診していない場合、就職用の健康診断証明書の発行が出来ません。)

会計課より


平成18年度前期学費納入について(お知らせ)
自動振替契約者の皆さん
3月下旬に「口座自動振替のご案内」をお送りします。引き落とし日は、4月10日(月)です。
上記以外の皆さん
3月下旬に「学費納入通知書」をお送りします。振込期限は、4月28日(金)です。
<注意>
前期から休学・退学をする場合は、3月末日までに「休学願」または「退学願」を教務課宛提出してください。期限までに提出されない場合、学費は全額納入して頂くことになります。

英語特別履修コース 長期留学へ!


翻訳家や同時通訳者など、英語の専門家として活躍できる人材を養成する英語特別履修コースの皆さんが、1年間の長期留学を2月よりスタートさせます。オーストラリア、アメリカやイギリスの大学に留学し、これまでに得た英語力や専門的な知識などを実践します。留学される皆さんの抱負を紹介します。

 **山下 翔子 (英語学科2年)**
(マードック大学)


初めての海外での不安や緊張はありますが、英語力の向上と、将来就きたい仕事に就くために頑張りたいと思います。特に、観光学やホテルマネジメントなどを学んでみたいと思っています。

 **中野 陽子 (英語学科2年)**
(マードック大学)


幸運にオーストラリアへの留学が決まりました。反面、ちゃんとやってくれるのだろうかという不安もあります。けれど、せっかくのこのチャンスを、頑張ってくださいませ!

 **鈴木 教子 (英語学科2年)**
(マードック大学)


オーストラリアの文化、文学について勉強したいと思っています。現地では日本人と英語で話し合っている間に日本語を忘れてしまっている。10年英語力を身につけたいという思いもあります。約10ヶ月間が無駄にならないよう、頑張ります。

 **木村 廣道 (英語学科3年)**
(グリフィス大学)


英語力を伸ばすと共に、様々な国の学生と交流を深め視野を広げたいです。また、観光業の知識を深め、将来の仕事に活かしたいです。今やたいことを見つめるその目標に向かって進み、プラスになるのを少しでも多く見つけたいと思います。

 **赤石 貴弘 (英語学科2年)**
(カリフォルニア州立大 ノースリッジ校)


海外での経験は幸いにも含め、将来とても貴重なものになるので、1日1日を大切に充実した日々を送りたいと思います。

 **兼本さやか (英語学科2年)**
(ハワイシフィック大学)


外国語としての英語教授法を専攻したいと考えています。現地でも多くのことを学び、将来は英語教師になって学んだことを生かしたいと思っています。

 **後藤 広樹 (英語学科2年)**
(ハワイシフィック大学)

2年間学んだことをハワイで実践し、日本で学ぶことが出来ない感覚を体験したいです。cross cultural studyで学んだことを実際に生かせることが、とても楽しみです。

 **松田 美穂 (英語学科2年)**
(ハワイシフィック大学)

自分の英語力を高めることはもちろん、他にも色々学びたいと思います。ハワイの文化、人々、慣習など、日本で学ぶことが出来ないことを経験しながら学びたいです。

 **関本 春奈 (英語学科2年)**
(エフェックス大学)

私の留学目標は語学力の改善です。また、留学生活の間多くの人と知り合い交流して視野を広げ、自分の将来に利益となるよう勉強したいです。そのほかにも積極的に頑張ります。



英語特別履修コースの皆さんが、1年間の長期留学を2月よりスタートさせます。オーストラリア、アメリカやイギリスの大学に留学し、これまでに得た英語力や専門的な知識などを実践します。留学される皆さんの抱負を紹介します。



OPENING PARTY
平成17年12月18日(土)に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。この機会に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。この機会に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。



平成17年12月18日(土)に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。この機会に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。



平成17年12月17日(金)に、今年度より、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。この機会に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。



平成17年12月17日(金)に、今年度より、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。この機会に、英語特別履修コースの皆さんが、オーストラリアへの長期留学をスタートさせます。

HDU留学体験記

今回は2004年2月からオーストラリアのマードック大学へ交換留学した卒業生の体験記を紹介します。

「夢への第一歩」 外国語学部日本語学科

2005年3月卒業 吉森 祐代

2004年2月から11月まで、私は西オーストラリア州にあるマードック大学で留学生活を送ることになりました。私にとってこの留学は、オーストラリアで日本語教師になる夢を叶える第一歩だったと思います。この国を選んだ理由は、日本語教師の盛んなオーストラリアで実際の日本語教師の現場を体験すること、海外で日本語教師として働く場合に有利となる英語力の向上でした。また、2003年3月から11ヶ月間マードック大学で行われた海外短期語学研修に参加し、是非、日本語教師諸先生方の熱心な教育に感動し、是非その日本語教師の現場に即り、教育方法を学びたいと思いました。この1ヶ月間の貴重な体験が直接の交換留学への動機となったのです。

授業開始の休憩時に1、2時間、日本語クラスに参加することが私のみでした。睡眠時間は平均3、4時間の日が多く、旅行や娯楽の時間は全くありませんでしたが、非常に有意義な時間を送ることが出来ました。このように1学期間、あっという間に終わってしまいました。そして、日本語学科の先生方のご協力の下、2学期初めには、2005年度ATプログラム参加の為にポルンに面接に行くことが出来ました。このATに参加も、今回の留学を通して、オーストラリアで日本語教師になつたという気持ちや自分の力でも頑張ったので、ATプログラムに参加することを決めました。このプログラムは日本語教師のアシスタントとして英語が必要であり、この留学で培った英語力が少しでも生かせ、良い経験にもなると思い、AT参加を決めました。私にとってこの留学経験は何物にも変え難い貴重な体験であり、自分の将来の糧になると同時に、夢への第一歩となったのです。1学期間に難しかった2学期の授業でしたが、tutorにも何回かついていけるようになり、エッセイの点数も少しずつはあがりましたが、良い成績を取れるようになりたいです。また、放課後には日本語中級クラスの補習クラスを受け持ったことで、自信を持って授業を行うことが出来ました。多忙な日々の中で私が生んだこと、いかに有効的に時間を使うかということです。どんなに課題が多かろうと集中してやることに期間内に終わらせる、長く勉強するのではなく勉強時間を省き、集中してやるのが貴重であると感じました。また、いかに時間というものが貴重であるか痛感しました。10ヶ月間

2月1日、パス空港のArrival gateを出た瞬間から私の留学生活は始まりました。以前1ヶ月間生活していたところもあり、不自由な事は殆どありませんでした。既に友達もいたので彼らとの再会を書き、大学、student village(学生寮)内の設備への説明を前もって聞かれました。しかし、勉強面では、日本人学生のための英語の授業があったものの、1学期からネイティブの学生と同じ授業についていくという難点がありました。一般的に、lecture(授業)の他にゼミのようなtutorialが必要です。特に1学期、英語が殆ど聞き取れない、話せない状況でtutorial中に他の学生に選ばれる発言することは殆ど出来ませんでした。毎日大学から部屋に戻る、次の日の授業についていくための最善な学習方法を探るという毎日が続きました。通年単位で考えられる課題(エッセイやプレゼンテーション)として試験を受けるようになったのも日本語教育で培った貴重な体験が出来ました。日本語を学んでいる学生、友達に個人的に日本語を教えた。日本語初級～上級クラスに参加、体験したいです

この留学を通して、英語力、その他勉強以外にtime management、勉強法、そして自分の夢に近づける第一歩となる貴重な体験をする事が出来ました。そして、やる気と元気を取り、新しい時に支えられた多々の友達、家族、またAT、留学をサポートしてくれた先生方に本当に感謝しています。有難うございました。